

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【公表番号】特表2012-527637(P2012-527637A)

【公表日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2012-046

【出願番号】特願2012-511761(P2012-511761)

【国際特許分類】

G 10 L 19/02 (2013.01)

H 03 M 7/30 (2006.01)

G 10 L 19/093 (2013.01)

G 10 L 21/0388 (2013.01)

【F I】

G 10 L 19/02 150

G 10 L 19/02 160 A

H 03 M 7/30 Z

G 10 L 19/08 D

G 10 L 21/04 130 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月22日(2013.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オーディオ信号を符号化する方法であって、

変換されたオーディオ信号を受信するステップと、

前記変換されたオーディオ信号を複数個のサブ帯域に分けるステップと、

前記サブ帯域に対して第1の正弦波コーディング (Sinusoidal Coding) を行うステップと、

前記第1の正弦波コーディングのコーディング情報に基づいて、前記サブ帯域のうち、第2の正弦波コーディングのためのトラック (tracks) を決定するステップと、

前記トラックに対する前記第2の正弦波コーディングを行うステップと、
を含み、

前記トラックの開始地点 (starting positions) は、前記コーディング情報に基づいて決定されることを特徴とする符号化方法。

【請求項2】

前記コーディング情報は、

前記第1の正弦波コーディングに割り当てられたビット数情報または前記第1の正弦波コーディングに割り当てられたパルス個数情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の符号化方法。

【請求項3】

前記トラックの開始地点は、

前記コーディング情報が特定値より小さい場合、前記複数個のサブ帯域の下位帯域に位置し、

前記コーディング情報が特定値より大きかったり同じ場合、前記複数個のサブ帯域の上

位帯域に位置することを特徴とする請求項1に記載の符号化方法。

【請求項4】

オーディオ信号を符号化する装置であって、
変換されたオーディオ信号を受信する入力部と、
前記変換されたオーディオ信号を複数個のサブ帯域に分ける演算部と、
前記サブ帯域に対して第1の正弦波コーディング(Sinusoidal Coding)を行う第1の正弦波コーディング部と、
前記第1の正弦波コーディングのコーディング情報に基づいて、前記サブ帯域のうち、
第2の正弦波コーディングのためのトラック(tracks)を決定し、前記トラックに
対する前記第2の正弦波コーディングを行う第2の正弦波コーディング部と、
を備え、

前記トラックの開始地点(starting positions)は、前記コーディング情報に基づいて決定されることを特徴とする符号化装置。

【請求項5】

前記コーディング情報は、
前記第1の正弦波コーディングに割り当てられたビット数情報または前記第1の正弦波
コーディングに割り当てられたパルス個数情報を含むことを特徴とする請求項4に記載の
符号化装置。

【請求項6】

前記トラックの開始地点は、
前記コーディング情報が特定値より小さい場合、前記複数個のサブ帯域の下位帯域に位置し、
前記コーディング情報が特定値より大きかったり同じ場合、前記複数個のサブ帯域の上位帯域に位置することを特徴とする請求項4に記載の符号化装置。

【請求項7】

オーディオ信号を復号化する方法であって、
変換されたオーディオ信号を受信するステップと、
前記変換されたオーディオ信号を複数個のサブ帯域に分けるステップと、
前記サブ帯域に対して第1の正弦波デコーディング(Sinusoidal Decoding)を行うステップと、
前記第1の正弦波デコーディングのデコーディング情報に基づいて、前記サブ帯域のうち、
第2の正弦波デコーディングのためのトラック(tracks)を決定するステップと、
前記トラックに対する前記第2の正弦波デコーディングを行うステップと、
を含み、

前記トラックの開始地点(starting positions)は、前記デコーディング情報に基づいて決定されることを特徴とする復号化方法。

【請求項8】

前記デコーディング情報は、
前記第1の正弦波デコーディングに割り当てられたビット数情報または前記第1の正弦波
デコーディングに割り当てられたパルス個数情報を含むことを特徴とする請求項7に記載の
復号化方法。

【請求項9】

前記トラックの開始地点は、
前記デコーディング情報が特定値より小さい場合、前記複数個のサブ帯域の下位帯域に位置し、
前記デコーディング情報が特定値より大きかったり同じ場合、前記複数個のサブ帯域の上位帯域に位置することを特徴とする請求項7に記載の復号化方法。

【請求項10】

オーディオ信号を復号化する装置であって、

変換されたオーディオ信号を受信する入力部と、
前記変換されたオーディオ信号を複数個のサブ帯域に分ける演算部と、
前記サブ帯域に対して第1の正弦波デコーディング (S i n u s o i d a l D e c o d i n g) を行う第1の正弦波デコーディング部と、
前記第1の正弦波デコーディングのデコーディング情報に基づいて、前記サブ帯域のうち、第2の正弦波デコーディングのためのトラック (t r a c k s) を決定し、前記トラックに対する前記第2の正弦波デコーディングを行う第2の正弦波デコーディング部と、
を備え、
前記トラックの開始地点 (s t a r t i n g p o s i t i o n s) は、前記デコーディング情報に基づいて決定されることを特徴とする復号化装置。

【請求項11】

前記デコーディング情報は、
前記第1の正弦波デコーディングに割り当てられたビット数情報または前記第1の正弦波デコーディングに割り当てられたパルス個数情報を含むことを特徴とする請求項10に記載の復号化装置。

【請求項12】

前記トラックの開始地点は、
前記デコーディング情報が特定値より小さい場合、前記複数個のサブ帯域の下位帯域に位置し、
前記デコーディング情報が特定値より大きかったり同じ場合、前記複数個のサブ帯域の上位帯域に位置することを特徴とする請求項10に記載の復号化装置。